

# Kuenhof Peter Pliger

## クエンホフ・ピーター・プリガー



	<b>○Südtirol Eisacktaler - Sylvaner</b> ズュートチロル・アイザックターラー シルヴァナー			備考	アルト・アディジェに古くから栽培される品種。国際品種も栽培しているが、ピーター自身が最も愛着を感じている品種でもある。
	畑	品種：シルヴァナー 植樹：1980~2013年 位置：標高550~750m、南東向き 土壌：シストと石英の千枚岩混じりの粘土性砂質土壌	醸造		
	<b>○Südtirol Eisacktaler - Veltliner</b> ズュートチロル・アイザックターラー ヴェルトリナー			備考	青リンゴを思わせるフレッシュな果実味と、胡椒の繊細なアロマをもつ。
	畑	品種：グリューナー・ヴェルトリナー 位置：標高550~700m、南東向き 土壌：シストと石英の千枚岩を中心	醸造		
	<b>○Südtirol Eisacktaler - Gewürztraminer</b> ズュートチロル・アイザックターラー ゲヴュルツトラミナー			備考	ゲヴュルツトラミナーは、南チロルでは11世紀から栽培されている記録がのこっている。クエンホフでは、栽培する4品種のうち一番生産量が少ないキュヴェ。
	畑	品種：ゲヴュルツトラミナー 植樹：1988年 位置：標高550~650m、南東向き 土壌：シストと粘土性砂質土壌	醸造		
	<b>○Südtirol Eisacktaler - Riesling Kaiton</b> ズュートチロル・アイザックターラー リースリング・カイトン			備考	カイトンとはケルト語で森を意味し、クエンホフ周辺のマーゾ(村)のあたりの旧称でもある。 リースリングは19世紀に南チロルにもたらされ、クエンホフはイザルコ渓谷ではじめてリースリングを栽培した生産者。
	畑	品種：リースリング・レナーノ 植樹：1993~2008年 位置：標高550~890m、南東向き 土壌：シストと石英の千枚岩を中心	醸造		